静岡県最低生計費試算調査結果―50 代夫婦＋未婚子 2 人の結果

主任研究員　中澤秀一（県短大講師）

はじめに

本稿は、2010 年春に静岡労研、県評、静岡自治労連の三者合同で実施された静岡県における最低生計費試算調査の報告である。『所報』第 19 号に掲載された「静岡県最低生計費試算調査結果―若年単身世帯（25 歳男性）の結果」では、最低賃金の引き上げ要求につなげるために、最も生計費の低い若年者の生計費に焦点を当てて分析を行ったが、本稿ではそれとは反対に、最も生計費の高いと思われる 50 代の世帯を分析対象としている。本稿の目的は、50 代の世帯の最低生計費にどのような特徴があるのかを明らかにすることにある。

１．算定の留意点

25 歳単身世帯と同様に静岡市郊外に居住していること以外に、以下の点に留意して算定を行っている。この世帯の構成は、夫は 53 歳、正社員として民間企業に勤務しており勤続 20 年、妻は 50 歳、パートで働いていると想定している。また、子どもについては、長女は 20 歳、首都圏にある公立大学に進学しており、大学の近辺にアパート等を借りて暮らしている。長男は 16 歳、静岡市内の公立高校に進学していると想定している。ちなみに、長女については、実家からの仕送りと自らのアルバイト代で生計を立てていると想定している。

なお、ここでは回収したアンケート票で有効であった 2969 ケースのうち、上記の条件に合致したのは 64 ケースであった（アンケート回答者＝「50 歳代」で、「あなた夫婦と未婚子」と回答したケースは 284 ケース）。原則的には、この 64 ケースから最低生計費を試算したが、より詳細な傾向を知るために、未婚子の数が 2 人以外のケースや未婚子が働いているケースなども含めて分析を行った部分もある。

①　家具・家事用品、被服及び履物、教育娯楽耐久財、書籍・他の印刷物、教養娯楽用品、理美容用品、身の回り用品などの留意点は、25 歳単身世帯と同様である。

②　食費については、2005 年の**総務庁「家計調査」の品目分類にもとづいて、最も年間収入の低い第 1 五分位階層の 100g 当たりの消費単価を 4 つの食品群に分けてそれぞれ計算した**。なお、静岡県における 2010 年 5 月時点での食費の物価上昇率は、2005 年に比べ 3.0%増となっていることを考慮し、食費合計額に物価上昇分を加えている。

次に、女子栄養大学出版部**『2010 年版五訂増補食品成分表資料編』**にもとづき、1 日当たりの必要なカロリーを算出した（53 歳男性 1 日当たり 2450ｋカロリー、50 歳女性同 1950ｋカロリー、16 歳男性 2750ｋカロリー）。また、「4 つの食品群の年齢別・性別・身体活動レベル別食品構成（1 人 1 日当たりの重量＝g）」（香川芳子：女子栄養大学教授案）にもと

づいて必要な栄養を満たすように、食費を試算。香川氏の試案にもとづきエネルギー必要量の 1 割は嗜好品でまかなうようにした。なお、食べ残しなどの廃棄率を 5%とした。

朝食・昼食・夕食については、生活実態調査の結果、それぞれどこでどのような食事の仕方をしているのかにもとづいて算定している。

また、仕事の帰りや休日にお酒や会食についても生活実態調査の結果から、その回数、費用にもとづいて算定した。

③　住居費については、公営住宅は少なく、現実に入ることが困難なため、民間借家を想定した。居住面積については、国土交通省「住生活基本計画」（平成 18 年度から平成 27 年度）による**「最低居住面積水準」にもとづき、4 人世帯 50 ㎡**とした。

家賃については、住宅情報誌にもとづき、静岡市での家賃を調査し、その最低価格を採用している。また、更新期間及び更新料についても、生活実態調査にもとづいて算定した。

④　高校生の教育費については、文部科学省「平成 20 年度子どもの学習費調査」にもとづいて算定した。なお、大学生の教育費は、日本学生支援機構による「平成 20 年度学生生活調査」結果を用いた。なお、首都圏にある公立大学で学んでいることを前提に算定している。

⑤　教養娯楽サービスについては、生活実態調査の結果から、日帰り旅行の回数、費用、1 泊以上の旅行の回数、費用にもとづいて算定した。その他、余暇・休日の過ごし方を調査し、その結果にもとづいて算定した。

⑥　理髪料としては、静岡市内の理容店組合に所属している理容店の価格調査をしたところ、1 回料金は 3,900 円であった。成人男性の場合、2 か月に 1 回の利用として算定した。また､美容店の価格調査をしたところ､カット･パーマ･白髪染めを含めて 1 回料金を 12,000 円であった。成人女性の場合、2 か月に 1 回の利用として算定した。

⑦　交通・通信費については、生活実態調査の結果をみると、交通用具の所有率は以下の通りであった。軽自動車（660cc 以下）＝47.6%、小型自動車（661～2000cc）＝50.8%、普通自動車（2000cc 以上）＝50.8%、ミニバイク（125cc 以下）＝31.7%、バイク（125cc 以上）＝12.7%、自転車＝66.7%。50 代 4 人世帯の 96.8%が自家用車もしくはバイクを所有し、また 72.3%の人が「必需品」であると、24.6%の人が「あれば便利」と答えていた。この調査結果から、25 歳単身世帯と同様に、**静岡県内では郊外で住む場合、移動手段として自家用車もしくはバイクが必需品であると判断し、所有する品目に加えた**。また、自転車についても所有率は 7 割に満たないが、買物、通学等に利用するものとして、保有するものとした（計 2 台）。

通信費については、総務省**「平成 16 年全国消費実態調査」（「世帯類型別支出」）**を用いて、2010 年 5 月時点での物価上昇率（静岡県）を考慮してある。

⑧　水道・光熱費、医療費については、総務省**「平成 16 年全国消費実態調査」（「世帯類型別支出」）**を用いて、2010 年 5 月時点での物価上昇率（静岡県）を考慮してある。

⑨　交際費・その他については、生活実態調査の結果から、第 1 に、親戚などの結婚式・お葬式などの参加の回数、費用を推計した（年間 2 回、1 回の費用＝20,000 円）。第 2 に、お中元やお歳暮についても、生活実態調査の結果から推計している（年間 4 回、1 回の費用＝3,000 円）。第 3 に、見舞金やお年玉・その他の贈り物についても、生活実態調査の結果から、その回数、費用を推計した（年間 8 回、1 回の費用＝2,000 円）。第 4 に、自治会費などの会費、赤い羽根募金、祭りの寄付を想定した（月に 500 円）。第 5 に、住宅関係費として、共益費は生活実態調査並びに静岡市周辺の賃貸住宅情報誌による調査結果から算定した（月に 3,000 円）。第 6 に、新年会や忘年会、同窓会への参加を想定し（年間 6 回）、5,000 円の参加費として算定した。第 7 に、現役の労働者・サラリーマンの場合には、労働組合費として月 5,500 円（夫＝5,000 円、妻＝500 円）を想定した。第 8 に、その他会費として、年間 6,000 円を想定した。

⑩　自由裁量費については、これまでの算定では計上しなかった教養娯楽費としての切り花代などやオーディオ関係など、また、飲食費としての喫茶店でのコーヒー代などを、こづかいとして一括してここに計上した。これは、持ち物財調査では保有率が分散していて 7 割には満たないが、個々人の趣味など、価値の多様性を考慮したものである。その額は、1 人 1 日 200 円として 3 人の合計を月 18,000 円とした。

⑪　その他、25 歳単身世帯と同様に予備費として、消費支出の 1 割を計上している。

２．最低生計費の試算

（１）食費の算定

静岡市に住む 50 代夫婦の食生活は、どのようなものなのであろうか。生活実態調査からは、以下のような結果を得られた。なお、ここではより正確な食生活の傾向を知るために、調査対象を未婚子が働いている 50 代にまで広げて、男女別に分析している。まず、朝食については、調査結果によれば夫妻ともに「家でしっかり食べる」が最も多かった（夫＝84.4%、妻＝85.4%）。25 歳単身世帯と同様に、朝食は家でしっかりとるものと想定した。

昼食については、夫は「職場の給食」が最も多く（40.0%）、次いで「家から弁当」の 35.6%であった。「弁当やパンを買う」は、11.1%であり、20 代単身者とは異なっていた。一方、妻は「家で食べる」が最も多く（57.3%）、次いで「家から弁当」の 18.8%、「職場の給食」

の 9.4%、「弁当やパンを買う」の 8.3%であった。ここでは、夫は弁当等を持参し、妻は家で食べるものとした。

夕食については、「家で家族と一緒に食べる」が夫妻ともに約 9 割にのぼった（夫＝88.9%、妻＝90.1%）、この結果から、夫も妻も夕食は家で食べるものとした。

仕事の後や休日にお酒や会食をする回数は、夫は最も多いのが「ほとんどない」で 62.2%、次いで「月 1～2 回」の 33.3%、「週 1～2 回」の 4.4%と続いていた。また、妻は最も多いのが「月 1～2 回」の 48.4%、次いで「ほとんどない」の 42.2%、「月に 3～4 回」の 8.3%と続いていた。このことから、会食を夫妻合わせて月 2 回とした。その費用の平均額は夫で 4,300 円、妻で 2,897 円であった。会食の費用を、男性＝3000 円、女性＝2000 円と考え、その最低費用として月 2 回の費用として 5,000 円と想定した。

なお、長男については、朝食と夕食は家で食べて、昼食は弁当を持参していくものと想定した（会食は月に 1 回で費用は 1,000 円）。

53 歳男性　1 日当たり 2,450ｋカロリー（30 日＝73,500k カロリー）
50 歳女性　1 日当たり 1,950ｋカロリー（30 日＝58,500k カロリー）
16 歳男性　1 日当たり 2,750ｋカロリー（30 日＝82,500k カロリー）

表１－１：４つの食品群別にみた、100ｇ当たりの消費単価

第１群

乳・乳製品	卵
26.60 円	22.11 円

第 2 群

魚介・肉	豆・豆製品
129.41 円	54.08 円

第 3 群

野菜・海藻	いも類	果物
42.57 円	24.33 円	37.13 円

第 4 群

穀類	砂糖	油脂
45.48 円	17.45 円	34.28 円

嗜好品（菓子、飲料、酒類）
57.13 円（100ｋカロリー当たり 68.23 円）

（出所）：『首都圏最低生計費試算調査報告集』、41 頁。

表１－２：53 歳、男性、身体活動レベルⅡ、4 つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第 1 群		第 2 群	
乳製品		魚介･肉	
必要量	250g	必要量	120g
金額	66.5 円	金額	155.3 円

卵		豆･豆製品	
必要量	50g	必要量	80g
金額	11.1 円	金額	43.3 円
第 3 群		第 4 群	
野菜･海藻		穀類	
必要量	350g	必要量	350g
金額	149 円	金額	159.2 円
いも類		砂糖	
必要量	100g	必要量	10g
金額	24.3 円	金額	1.7 円
果物		油脂	
必要量	200g	必要量	25g
金額	74.3 円	金額	8.6 円

（資料）：『2010 年版五訂増補食品成分表資料編』、96 頁より作成。

表１－３：50 歳、女性、身体活動レベルⅡ、4 つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第 1 群		第 2 群	
乳製品		魚介･肉	
必要量	250g	必要量	100g
金額	66.5 円	金額	129.4 円
卵		豆･豆製品	
必要量	50g	必要量	80g
金額	11.1 円	金額	43.3 円
第 3 群		第 4 群	
野菜･海藻		穀類	
必要量	350g	必要量	260g
金額	149 円	金額	140.5 円
いも類		砂糖	
必要量	100g	必要量	10g
金額	24.3 円	金額	1.7 円
果物		油脂	
必要量	200g	必要量	15g
金額	74.3 円	金額	5.1 円

（資料）：『2010 年版五訂増補食品成分表資料編』、96 頁より作成。

表１－４：16 歳、男性、身体活動レベルⅡ、4 つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第 1 群		第 2 群	
乳製品		魚介･肉	
必要量	400g	必要量	160g
金額	106.4 円	金額	207.1 円
卵		豆･豆製品	
必要量	50g	必要量	100g
金額	11.1 円	金額	54.1 円
第 3 群		第 4 群	
野菜･海藻		穀類	
必要量	350g	必要量	400g
金額	149 円	金額	181.9 円
いも類		砂糖	
必要量	100g	必要量	10g
金額	24.3 円	金額	1.7 円
果物		油脂	
必要量	200g	必要量	30g
金額	74.3 円	金額	10.3 円

（資料）：『2010 年版五訂増補食品成分表資料編』、96 頁より作成。

1 日エネルギー必要量の 90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、

53 歳男性

2,205k カロリー	624 円
嗜好品・245k カロリー	167.2 円
合計	791.2 円

50 歳女性

1,755k カロリー	580.7 円
嗜好品・195k カロリー	133 円
合計	713.7 円

16 歳男性

2,475k カロリー	738.2 円
嗜好品・275k カロリー	187.6 円
合計	925.8 円

従って、1 カ月、すべて家で食事したと仮定すると、（791.2 円＋713.7 円＋925.8 円）×30 日＝72,921 円となる。なお、家から持参した弁当は、家で食事したとみなす。

また、友人などとの会食は、次の通り算定した。

会食（夫）　枝豆、鶏から揚げ、おでん、刺身、ビール（中ジョッキ）、緑茶割り
100k カロリー＋400k カロリー＋350k カロリー＋220k カロリー＋160k カロリー＋77k カロリー＝1,307k カロリー

会食（妻）　ペペロンチーノ、コンソメスープ、サラダ、レアチーズケーキ、グラスワイン
520ｋカロリー＋30k カロリー＋95k カロリー＋258k カロリー＋131k カロリー＝1,034k カロリー

会食（長男）　ハンバーグステーキランチ、レモンティー
712k カロリー＋140k カロリー＝852k カロリー

計：月 3 回　3,193k カロリー　**6,000 円**

53 歳男性

家での食事	72,193k カロリー	23,314 円×1.03＝24,013 円
会食	1,307k カロリー	3,000 円
廃棄分(5%)	3,675k カロリー	1,222 円
合計	**77,175k カロリー**	**28,235 円**

50 歳女性

家での食事	57,466k カロリー	21,033 円×1.03＝21,664 円
会食	1,034k カロリー	2,000 円
廃棄分(5%)	2,925k カロリー	1,103 円
合計	**60,391k カロリー**	**24,767 円**

16 歳男性

家での食事	81,648k カロリー	27,487 円×1.03＝28,312 円
会食	852k カロリー	1,000 円
廃棄分(5%)	4,125k カロリー	1,430 円
合計	**86,625k カロリー**	**30,742 円**

3 人計

家での食事	211,307k カロリー	73,989 円
会食	3,193k カロリー	6,000 円
廃棄分(5%)	10,725k カロリー	3,755 円
合計	**225,225k カロリー**	**83,744 円**

（2）住居費の算定

住居費の算定については、静岡市郊外での民間賃貸アパートについて住宅情報誌を用いて調査を行った。調査の結果では、4 人用の住宅として、50 ㎡の民間賃貸アパート・マンション（築 20 年、間取り３ＤＫ）では、家賃 6～7 万円が最低価格帯であった。ここでは、家賃を 64,000 円と想定した。

また、更新料については、25 歳単身世帯と同様に静岡市では更新料はないものとした。

家賃	月	64,000 円
更新料		0 円
合計		**64,000 円**

（3）水道・光熱費の算定

水道・光熱費の算定は、総務省「平成 16 年全国消費実態調査」の「世帯類型別支出」を用いた。

合計　　21,012 円

（4）家具・家事用品の算定

家具・家事用品については、持ち物財調査によって品物の選定とその数量を算定した。数量については、少ないほうから数えて合計 3 割の人が保有する数を算定基準とした。

ａ）家庭用耐久消費財＝月額 3,551 円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格
家事用耐久財				
電子･ガスレンジ	**12,800**	**6**	**1**	**178**
自動炊飯器	**11,800**	**6**	**1**	**164**
電気冷蔵庫	**57,800**	**6**	**1**	**803**
電気掃除機	**7,980**	**6**	**1**	**111**
電気洗濯機	**29,800**	**6**	**1**	**414**

ミシン	19,800	6	1	275
カセットコンロ	1,780	6	1	25
トースター	1,980	6	1	28
アイロン	2,980	6	1	41
ホットプレート	2,480	6	1	34
小　計				2073

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格
冷暖房用機器				
ルームエアコン (取り付け代込)	39,800	6	2	1106
電気こたつ	3,980	6	1	55
扇風機	1,680	6	1	23
ファンヒーター	3,980	6	1	55
ホットカーペット	3,480	6	1	48
小　計				1287

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格
食堂用家具				
食器戸棚	9,800	15	1	54
洋式食卓セット	24,700	15	1	137
小　計				191

b）室内装備品＝月額 371 円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格
室内装備品				
掛け時計	498	8	2	10
電気スタンド	980	8	2	20
座布団	598	5	10	100
こたつ布団	1,980	5	1	33
花瓶	315	5	3	16
目覚まし時計	500	8	2	10
蛍光灯のかさ	1,980	8	4	83
カーテン	1,480	5	4	99
小　計				371

ｃ）寝具類＝月額＝1,283 円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格
寝具類				
敷き布団	2,980	5	5	248
掛け布団	2,980	5	5	248
タオルケット	780	3	5	108
毛布	1,280	3	6	213
シーツ	798	2	8	266
まくら	398	3	5	55
布団カバー	498	2	5	104
まくらカバー	198	2	5	41
小　計				1283

ｄ）家事雑貨＝月額＝2,173 円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格
家事雑貨				
飯茶碗	98	2	10	41
湯飲み茶碗	98	2	10	41
蒸し茶碗	198	2	4	33
どんぶり	148	2	5	31
コーヒー･紅茶茶碗	148	2	10	62
吸い物わん	148	2	10	62
盛り皿･盛りばち	298	2	10	124
パン皿	198	2	5	41
グラタン皿	198	2	4	33
盛り皿（和）	298	2	3	37
小皿	98	2	10	41
大鉢	298	2	3	37
中鉢	148	2	5	31
小鉢	98	2	5	20
徳利	138	2	2	12
杯	58	2	5	12
コップ	40	2	10	17
スプーン	128	5	10	21

フォーク	128	5	10	21
ナイフ	148	5	5	12
重箱	5,250	5	1	88
水筒	798	5	3	40
菓子鉢	998	5	1	17
茶筒	198	5	2	7
急須	348	2	2	29
砂糖入れ	100	5	1	2
醤油差し	398	5	2	13
弁当箱	298	5	3	15
盆	498	5	2	17
大なべ	2280	5	2	76
中なべ	777	5	2	26
小なべ	780	5	2	26
フライパン	698	5	2	23
すき焼きなべ	798	5	2	27
土鍋	798	2	1	33
蒸し器	798	5	1	13
洗い桶	598	5	1	10
水切りかご･ざる	298	5	3	15
はかり	598	5	1	10
すり鉢	798	5	1	13
たわし･スポンジ	58	1	3	15
おろし器	178	5	2	6
ふきん掛け	248	5	1	4
泡立て器	198	5	1	3
ハンドミキサー	1,280	6	1	18
ボール	398	5	3	20
包丁･ナイフ	698	5	3	35
まな板	298	5	2	10
はし･菜はし	33	5	5	3
しゃもじ	100	5	3	5
ふきん	97	1	10	81
タッパー	148	5	10	25
干し物さお	498	5	3	25

くずかご	198	5	5	17
洗濯用かご	398	5	2	13
タオル	78	1	20	130
バスタオル	248	1	10	207
電球	115	1	5	48
蛍光灯	498	3	8	111
裁縫箱	3,150	5	1	53
裁ちばさみ	1,410	5	1	24
ドライバー	298	15	3	5
スパナ	498	15	1	3
金づち	480	15	1	3
ペンチ	898	15	1	5
空気入れ	598	5	1	10
園芸用スコップ	88	15	2	1
じょうろ	348	5	1	6
花木用はさみ	398	15	1	2
鉢･プランタン	100	5	10	17
傘立て	980	5	1	16
バスマット	598	5	2	20
洗面器	98	5	2	3
小　計				2173

ｅ）家庭用消耗品＝月額 880 円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格
家事用消耗品			(年間)	
ポリ袋 (45L＊10 枚)	128	1	120	128
ラップ (30cm×40m)	108	1	12	108
ティッシュペーパー (5 箱)	128	1	36	77
トイレットペーパー (12R)	245	1	96	163
台所洗剤	78	1	12	78
トイレ用洗剤	98	1	6	49
洗濯用洗剤	198	1	12	198
トイレ芳香剤	158	1	6	79
小　計				880

合計　　8,258 円

（5）被服および履物の算定

被服および履物については、持ち物財調査にもとづいて算定した。数量については、少ないほうから数えて合計 3 割の人が保有する数を算定基準とした。なお、※のついたものについては、人前に出ても恥ずかしくないものを着用していると考えて、最多・標準価格で算出している。

ａ）被服・履物＝月額 24,713 円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格
被服･履物				
背広※	29,500	4	3	1844
礼服※	29,400	10	1	245
オーバーコート※	19,800	4	1	413
替えズボン	4,990	4	6	624
ジャケット※	2,990	4	3	187
半ズボン	2,990	4	3	187
パーカー	2,990	2	2	249
ワイシャツ	2,990	2	10	1246
長袖シャツ	2,990	2	5	623
半袖シャツ	2,990	2	5	623
ポロシャツ	1,990	2	5	415
セーター･カーディガン	3,990	2	5	831
シャツ（夏）	990	2	5	206
シャツ（合･冬）	990	2	5	206
Tシャツ	1,000	2	10	417
ジャージ	3,990	2	2	333
トレーナー	6,195	2	3	774
パンツ･ブリーフ	880	2	10	367
パジャマ（夏）	1,870	2	3	234
パジャマ（冬）	1,870	2	3	234
スリッパ	290	2	2	24
サンダル	280	2	2	23
靴※	5,990	2	5	1248
長靴	1,980	2	1	82
運動靴･スニーカー	980	2	3	123

靴下	250	2	10	104
手袋	398	4	2	17
ネクタイ※	1,990	4	12	498
マフラー	790	4	2	33
バンド・ベルト	1,990	5	4	133
着物※	105,000	4	2	4375
帯※	20,790	4	2	866
ゆかた※	3,990	4	2	166
アンサンブル※	2,990	4	3	187
ワンピース※	2,990	4	3	187
オーバーコート※	7,350	5	3	368
ジャケット※	4,990	5	3	250
スカート	1,990	3	5	276
スラックス	1,290	3	5	179
ジャンパー	5,990	3	3	499
ブラウス	1,500	2	4	250
Tシャツ	690	2	10	288
長袖・半袖シャツ	990	2	5	206
セーター・カーディガン	990	3	5	138
キャミソール	580	2	3	73
パンティ	390	2	10	163
ブラジャー	490	2	5	102
ガードル	480	2	3	60
肌着	790	2	5	165
パジャマ（夏）	1,290	2	2	108
パジャマ（冬）	1,290	2	2	108
トレーナー	1,990	2	3	249
スリッパ	380	1	2	63
サンダル	990	2	2	83
靴・ブーツ※	2,990	2	5	623
スニーカー	1,990	2	3	249
こま下駄・ぞうり	5,775	2	2	481
パンスト	495	1	5	206
ソックス	330	2	10	138
スカーフ※	1,980	5	2	66

手袋	**500**	**2**	**3**	**63**
ベルト	**990**	**5**	**2**	**33**
エプロン	**570**	**2**	**3**	**71**
学校制服※	**39,900**	**4**	**1**	**831**
小　計				**24713**

ｂ）クリーニング代

この他、スーツ、オーバーコート、アンサンブル、ワンピースなど 13 着分のクリーニング代を想定した（1 着＝1,000 円）。

1 着 1,000 円＊13／12＝月額 1,083 円

合計　　25,796 円

（６）保健医療費の算定

保健医療費の算定は、総務省「平成 16 年全国消費実態調査」の「世帯類型別支出」を用いた。

合計　　9,953 円

（７）通信・交通費の算定

通信費の算定は、総務省「平成 16 年全国消費実態調査」の「世帯類型別支出」を用いた。

合計　　21,673 円

交通費の算定は、先に述べたように今回は自動車の所有を想定している。その車種としては「小型自動車」（1,000cc クラスで 5 年落ち）とした。自動車購入費は、小型車中古として価格 450,000 円、耐久年数を 4 年として計算すると、月当たり 9,375 円となる。自動車関係費については、月の走行距離を約 700ｋｍとした。そのことからガソリン代を 9,800 円と推計した。また、車保険年額（対人賠償＋対物賠償＋免責金額＋搭乗者障害）を 79,000 円（月当たり 6,583 円）、車税金年額については重量税を 25,200 円（月当たり 1,050 円）、自賠責を 23,170 円（月当たり 965 円）、自動車税を 29,500 円（月当たり 2,458 円）、その他に車両整備費等で月 833 円、それぞれ計上した。駐車場代については、調査によると静岡市の場合、家賃に含まれている物件が多かったので、かからないものとした。

また、自転車購入費用は、7,980 円＊2 台＝15,960 円で、耐久年数は 2 年として計算すると、月当たり 665 円。

合計　　31,729 円

（８）教育費の算定

高校生（公立高校）の教育費については、文部科学省平成 20 年度「子どもの学習費調査」にもとづいて、試算した。この調査の結果、支出率が 7 割を超える費目について、その支出者平均額を計上した。高校 1 年生の場合、学校教育費（寄付金を除く）、学校外教育費として家庭内学習費が含まれる。

学校教育費＝432,000 円　月当たり 36,000 円
学校外学習費＝33,000 円　月当たり 2,750 円

大学生（公立大学）の教育費については、授業料が 518,000 円、その他の学校納付金が 13,800 円で、学費総額が年間 531,800 円（月当たり 44,317 円）であった。これに入学金 287,000 円（月当たり 5,979 円）を加えた。なお、ここでは修学費や課外活動費は含めていない。

合計　　91,271 円

（9）教養娯楽費の算定

娯楽用耐久財及び書籍・他の印刷物については、持ち物財調査による保有率を用いて算定した。

ａ）娯楽用耐久財＝月額 4,975 円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格
教養娯楽用耐久財				
カラーテレビ	57,800	5	2	1927
ラジカセ	1,280	5	1	21
ＤＶＤプレーヤー	2,980	5	1	50
パソコン	58,900	4	2	2454
プリンター	11,800	5	2	393
デジカメ	7,780	5	1	130
小　計				4975

ｂ）書籍・他の刊行物＝月額 2,900 円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格

書籍・他の刊行物				
日刊新聞	**2,900**		**月 1 紙**	**2900**
				2900

ｃ）教養娯楽用品＝月額 1,043 円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格
教養娯楽用品				
テニスラケット	**3,899**	**3**	**1**	**108**
水着（男子）	**1,995**	**3**	**1**	**55**
水着（女子）	**3,590**	**3**	**1**	**100**
携帯ゲーム機	**16,800**	**5**	**1**	**280**
ゲームソフト	**1,000**	**3**	**5**	**139**
電子辞書	**11,800**	**5**	**1**	**197**
ＵＳＢ	**980**		**年 2 本**	**164**
小　計				**1043**

ｄ）教養娯楽サービス

さらに、教養娯楽サービスについては、生活実態調査の集計結果にもとづいて算定した。それによると、日帰り旅行については、月に 0 回が最も多く 49.2%であった。しかし、余暇の過ごし方についての回答では、20.3%が「日帰り行楽」をあげていた。したがって、ここでは、日帰り旅行を、1 人当たり年２回と想定した。また、その費用としては、最も多かったのが「1 万円」という回答であった。その費用は、1 人 1 回 5,000 円とした（年合計 30,000 円）。

また、1 泊以上の旅行については、年に「0 回」と「1 回」が、それぞれ 38.5%と最も多かった。この結果から、1 人当たり２年に１回の 1 泊旅行を想定した。その費用については、最も多い回答が「3 万円」であった。この結果から、1 人 1 回の費用として、3 万円を想定した（年合計 45,000 円）。

また、休日や余暇の過ごし方（複数回答）として、最も多いのが「自宅での休養」で 78.1%、次いで「映画鑑賞」の 23.4%、「日帰り旅行」と「家事・育児」の 20.3%、「友人や知人との交際」の 18.8%などと続いていた。これらのことから、上記の旅行を除いて、映画・観劇・音楽・絵画などの鑑賞や、友人知人との付き合いを 1 人当たり月１回とし、その費用を 1 回 2000 円とした（月合計 6,000 円）。

小計　　月額 12,250 円

ｅ）ＮＨＫ受信料＝月額 1,345 円

合計　　22,513 円

（10）理美容費の算定

ａ）理美容用品＝月額 2,619 円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格
理美容用品				
ヘアードライヤー	980	6	1	14
電気カミソリ	2,980	6	1	41
歯ブラシ	78	1	12	78
かみそり	80	1	月 2 本	160
ヘアブラシ	198	3	3	17
石鹸	98	1	月 1 個	98
シャンプー	248	1	月 1 本	248
リンス	198	1	月 1 本	198
ボディーシャンプー	248	1	月 1 本	248
歯磨き	78	1	月 1 本	78
化粧クリーム	565	1	月 0.5 本	283
化粧水	498	1	月 0.5 本	249
乳液	498	1	月 0.5 本	249
ファンデーション	1,000	1	月 0.5 本	500
口紅	315	1	月 0.5 本	158
小　計				2619

ｂ）理美容サービス

理髪料として、成人男性の場合、1 回 3,900 円として計算した。2 か月に 1 回利用とした（月当たり 1,950 円×2 人）。成人女性の場合、1 回 12,000 円として、計算した。2 か月に 1 回利用とした（月当たり 6,000 円）。

合計　　12,519 円

（11）身の回り用品の算定

被服および履物費の算定と同様に、※のついたものについては、人前に出ても恥ずかしくないものを着用していると考えて、最多・標準価格で算出している。

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格
身の回り用品				
傘	198	2	4	33
雨合羽	1,490	2	2	124
旅行用スーツケース	2,000	5	3	100
ショルダーバッグ	980	5	4	65
ハンドバッグ	3,990	5	3	200
リュックサック	798	5	2	27
通学用かばん	1,990	5	1	33
財布※	3,000	5	3	150
腕時計※	4,980	10	3	125
指輪※	1,575	10	3	39
ネックレス※	2,940	10	3	74
イヤリング※	840	10	3	21
カフスボタン※	3,000	10	1	25
ネクタイピン※	3,500	10	2	58
ブローチ	3,200	10	2	53
ハンカチ	263	1	10	219
帽子	500	2	3	62
小　計				1408

合計　　1,408 円

（12）交際費・その他の算定

生活実態調査の結果をみると、第 1 に、「親戚などの結婚式・お葬式などに参加しているか」との問いに対し、最も多いのが「ほとんど参加」の 75.0%、次いで、「他の費目を節約して参加」の 9.4%と続いていた。その回数は、最も多いのが年３回で 28.1%、次いで 2 回の 18.8%と続いている。この結果から、年 2 回の結婚式やお葬式・法事（結婚式＝1 回、お葬式＝1 回）などへの参加を想定した。その費用は、1 回 20,000 円とした。

第 2 に、お中元やお歳暮については、最も多い回答は「毎年送る」の 51.6%で、次いで「送ってくれた人にだけ贈る」の 15.6%と続いていた。また、贈った軒数は「２軒」が最も多く 28.1%、次いで「３軒」の 17.2%であった。さらに、１軒当たりの金額は、「3,000 円台」が 43.8%で最も多く、次いで「4,000 円台」の 26.6%であった。このことから、お中元やお歳暮を年に合計 4 回、1 回当たりの費用を 3,000 円とした。

第 3 に、「見舞金やお年玉・その他の贈り物をあげているか」という問いに対しては、最も多いのが「機会があるごとにあげている」で 71.9%、次いで「無理をしてあげている」

の 14.1%であった。この結果から、お見舞い金やお年玉などを年８回として 1 回 2,000 円と想定した。

第 4 に、自治会費などの負担費として、月 500 円を想定した。生活実態調査では、近所づきあいは、あいさつか立ち話程度である。実際には、自治会費も払っていない可能性が高いが、地域のお祭りや運動会などへの参加はないものとしても、自治会費を負担するのは、地域住民の義務であろうと考えたのは、25 歳単身世帯と同様である。

第 5 に、住宅関係費として、共益費は、静岡市周辺の賃貸住宅情報誌による調査では、3,000 円が最も多かった。このことから、共益費を月 3,000 円とした。なお、駐車場代はここに含まれていると考えた。

第 6 に、同窓会、新年会、忘年会を年６回とし、1 回の参加費を 5,000 円として算定した。

第 7 に、労働組合費として、夫が 5000 円、妻が 500 円の合計月 5,500 円を想定した。

第 8 に、その他会費として、年間 6,000 円を想定した。

合計　　17,666 円

（13）自由裁量費の算定

合計　　18,000 円

（14）仕送りの算定

大学生の長女の生計費については、首都圏における 20 歳女性の生活実態調査およびに手持ち財調査のデータが得られなかったので、上記のような方式で最低生計費を試算したのではなく、日本学支援機構の「平成 20 年度学生生活調査結果」およびに静岡大学生活協同組合が 2009 年に実施した調査の結果などを参考にして、仕送り費を算出した。なお、大学の授業料等については、教育費の項目で算定している。

ａ）生活費

下宿している学生の年間の平均生活費（内訳は、食費、住居・光熱費、保健衛生費、娯楽・嗜好費、その他の日常費で、交通費や教育費を含めていない）は、年間 1,044,800 円（月当たり 87,067 円）であった。これに、通学費 26,700 円（月当たり 2,225 円）を加えた 1,071,500 円（月当たり 89,292 円）を生活費として算定した。ちなみに、2008 年に実施された「首都圏最低生計費試算調査」の「若年単身世帯」の同様の費目は、153,836 円であった。

ｂ）生活用品

入学時の冷蔵庫、洗濯機、テレビ、掃除機等の生活用品を購入する費用として、平均 285,900 円かかっている。ここでは、これらの耐用年数を平均 6 年間と考えて、月当たり

3,971 円を計上する。

合計　　93,263 円

※最低生計費総括表

	静岡県（静岡市）	首都圏（さいたま市）
	50 代夫婦と未婚子 2 人	
	賃貸アパート　50 ㎡	
消費支出	**522,805**	**582,887**
食費	83,744	135,811
住居費	64,000	66,667
光熱・水道	21,012	22,448
家具・家事用品	8,258	12,804
被服・履物	25,796	28,831
保健医療	9,953	13,776
交通・通信	53,402	46,760
教育	91,271	140,341
教養娯楽	22,513	41,951
その他	49,593	73,498
仕送り	93,263	0
非消費支出	98,864	110,625
予備費	52,281	57,000
最低生計費（税抜き）	**575,086**	**639,887**
（税込み）月額	673,950	750,512
（税込み）年額	8,087,400	9,006,144

（注）非消費支出には、「所得税」＝7,400 円、「住民税」＝11,200 円、「社会保険料（厚生年金＋協会けんぽ＋雇用保険＋国民年金）」＝80,264 円を含む。

算出の方法は、以下の通り。
まず、この世帯の収入は、
・夫（53 歳）、民間企業正社員で勤続 20 年、月収 360,000 円、年収 5,760,000 円
・妻（50 歳）、パート社員で年収 103 万未満収入
・長女（20 歳）、公立大学生でアルバイト収入 103 万円未満
・長男（16 歳）、公立高校生

なお、一時金込みの計算である。

１） 所得税

・月収　480,000 円

・社会保険控除額　80,264 円

課税額（扶養家族 3 人）7,400 円（課税表より 480,000－80,264＝399,736 円）

２）住民税

静岡市の場合

・年収 5,760,000 円の場合：税額表より給与所得 4,064,800 円(Ａ)

・控除対象分：社会保険料　963,168 円、配偶者控除　330,000 円、扶養控除(2 人) 900,000 円、基礎控除　330,000 円

控除合計　2,525,168 円（Ｂ）

・課税総所得金額　4,064,800 円（Ａ）－2,525,168 円(Ｂ)＝1,541,632 円(Ｃ)

①市民税の算出

・1,541,632 円＊0.06＝92,498 円（税額控除前所得割額）（Ｄ）

・税額控除前　13,800 円(Ｅ)←460,000＊3%（市民税率）

・92,498 円(Ｄ)－3,800 円(Ｅ)＝78,698 円（所得割額）（Ｆ）

・均等割額　3,000 円（Ｇ）

市民税計　78,698 円(Ｆ)＋3,000 円（Ｇ）＝81,698 円（Ｈ）

②県民税の算出

・1,541,632 円＊0.04＝61,665 円(税額控除前所得割額)（Ｉ）

・税額控除前　9,200 円(Ｊ)

・61,665 円(Ｉ)－9,200 円（Ｊ）＝52,865 円（所得割額）（Ｋ）

・均等割額　1,400 円(Ｌ)

県民税計　52,865 円(Ｋ)＋1,400 円(Ｌ)＝53,865 円（Ｍ）

③特別徴収税額(住民税)

・81,698 円(Ｈ)＋53,865 円(Ｍ)＝135,563 円（Ｎ）/12　**11,200 円(住民税)**

３）社会保険料

年収 5,760,000 円（360,000＊16 カ月）/12＝480,000 円とする

・厚生年金　36,904 円(平成 22 年 5 月時点)

・協会けんぽ　25,380 円（介護保険料を含む）

・雇用保険　2,880 円

・国民年金　15,100 円

計　**80,264 円**＊12＝**963,168 円**

※非消費支出計＝社会保険 80,264 円＋所得税 7,400 円＋住民税 11,200 円＝98,864 円

おわりに―調査の結果からみえるもの

今回の調査から得られた、50 代夫婦と未婚子 2 人の生計費の特徴とは、①食費は外食が少ない生活実態を反映し首都圏より低くなった（4 分の 3 程度)、②交通費は自動車を所有させたことで首都圏より高くなったが、若年単身者ほどの差はなかったこと、③教養娯楽は旅行の回数が少なく首都圏より低くなった、などであった。教育費や税金、社会保険料等の固定費が大きくなるこの世代での、できるだけ支出を抑えている生活実態を反映した結果であろう。

特に、この世代では教育費の負担が非常に大きいと考えられる。税込の最低生計費（年額）を首都圏と比較した場合、首都圏は約 900 万円だったのに対して、静岡は約 800 万円であったが、この 100 万円の差は「子どもをどこの大学に行かせるか」によって生じたものであると考えられる。つまりこの差は、長子を首都圏では私立大学へ通わせたのに対して、静岡では公立大学へ通うと想定したために生じたのである。教育費の負担をいかに軽減していくかが、今後の政策によりいっそう求められることになるだろう。

（資料）50 歳代（夫婦＋未婚子１人）世帯（６４ケース）の集計

Q1 雇用形態

	度数	パーセント
正規職員	25	39.1
非常勤職員	1	1.6
契約社員	1	1.6
常勤パート	5	7.8
短時間パート	31	48.4
無職	1	1.6
合計	64	100.0

Q2 勤続年数

	度数	パーセント
2年未満	6	9.4
2～5年	3	4.7
5～10年	13	20.3
10～15年	10	15.6

15～20年	9	14.1
20～30年	6	9.4
30年以上	16	25.0
非該当	1	1.6
合計	64	100.0

Q3 離職回数

	度数	パーセント
1回	7	10.9
2回	9	14.1
3回	8	12.5
4回	12	18.8
5回	3	4.7
6回	3	4.7
7回	1	1.6
なし	21	32.8
合計	64	100.0

Q4 事業所規模

	度数	パーセント
30人未満	4	6.3
30～100人	35	54.7
100～300人	3	4.7
300～500人	1	1.6
500～1000人5	1	1.6
公務	18	28.1
非該当	1	1.6
NA	1	1.6
合計	64	100.0

Q5 企業規模

	度数	パーセント
30～100人	4	6.3

100～300人	2	3.1
300～500人	1	1.6
500～1000人	8	12.5
1000人以上	24	37.5
公務	18	28.1
非該当	2	3.1
NA	5	7.8
合計	64	100.0

Q6 業種

	度数	パーセント
材製造	1	1.6
消費関連製造	7	10.9
卸・小売・飲食	22	34.4
医療	1	1.6
福祉	1	1.6
教育	2	3.1
その他サービス	7	10.9
地方公務員	20	31.3
非該当	1	1.6
NA	2	3.1
合計	64	100.0

Q7 仕事の内容

	度数	パーセント
現業･技術職	5	7.8
事務職	10	15.6
営業販売	30	46.9
研究開発	2	3.1
資格職	8	12.5
その他	7	10.9
非該当	2	3.1

合計	64	100.0

Q8 1ヶ月の賃金

	度数	パーセント
10万未満	31	48.4
10～15万	5	7.8
15～20万	3	4.7
25～30万	2	3.1
30～35万	2	3.1
35～40万	6	9.4
40～45万	7	10.9
45～50万	5	7.8
50～60万	1	1.6
非該当	1	1.6
NA	1	1.6
合計	64	100.0

Q9 世帯における就労人数

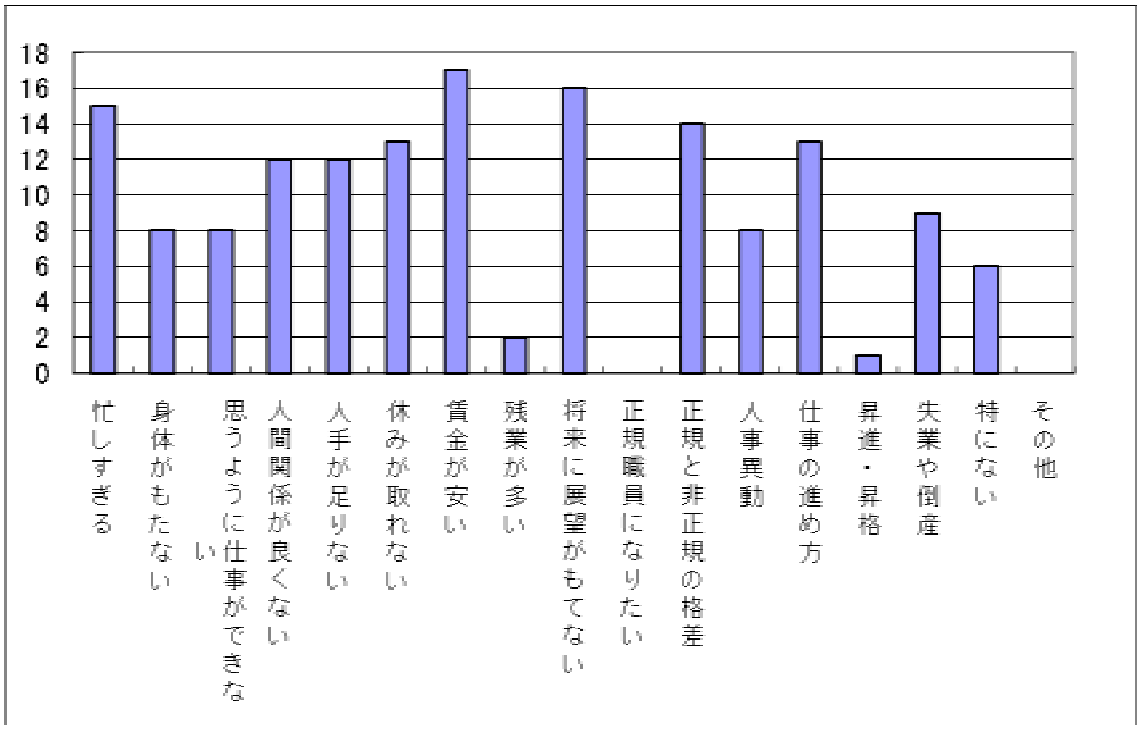
	度数	パーセント
1人	9	14.1
2人	53	82.8
NA	2	1.6
合計	64	100.0

Q10 世帯の年収

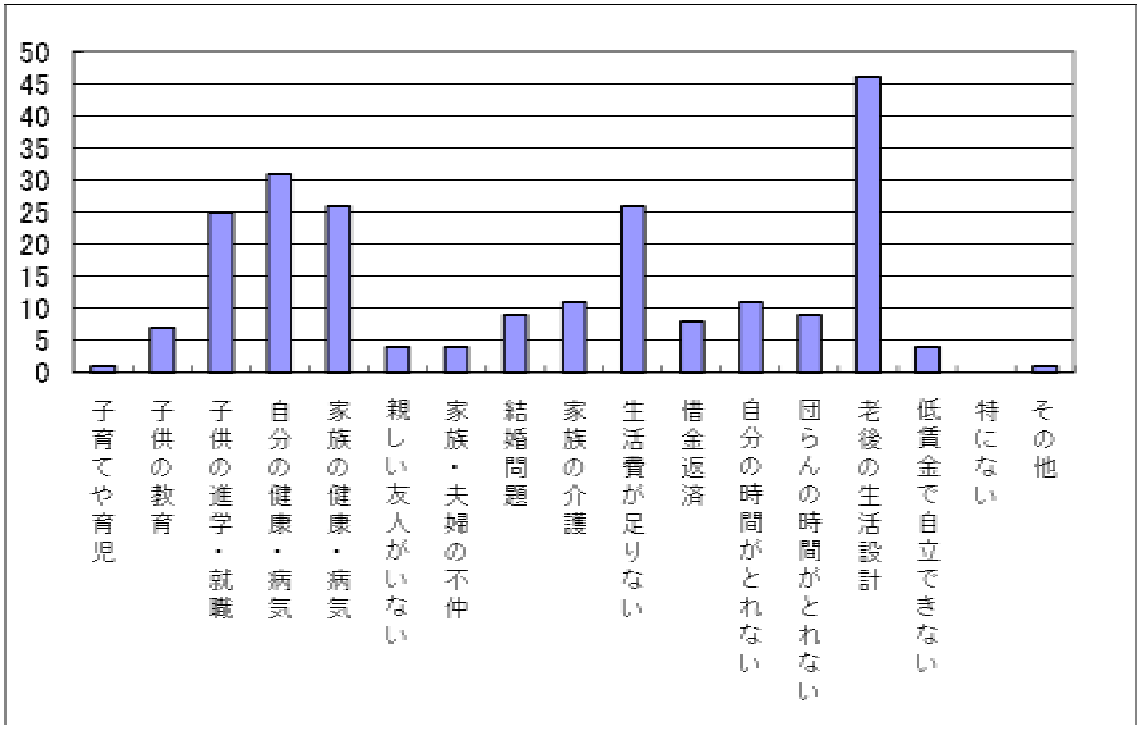
	度数	パーセント
50～100万	1	1.6
100～150万	2	3.1
150～200万	1	1.6
200～250万	1	1.6
250～300万	5	7.8
300～350万	3	4.7
350～400万	3	4.7

400～450万	1	1.6
450～500万	1	1.6
500～600万	8	12.5
600～700万	12	18.8
700～800万	6	9.4
800～900万	10	15.6
900～1000万	4	6.3
1000万以上	5	7.8
NA	1	1.6
合計	64	100.0

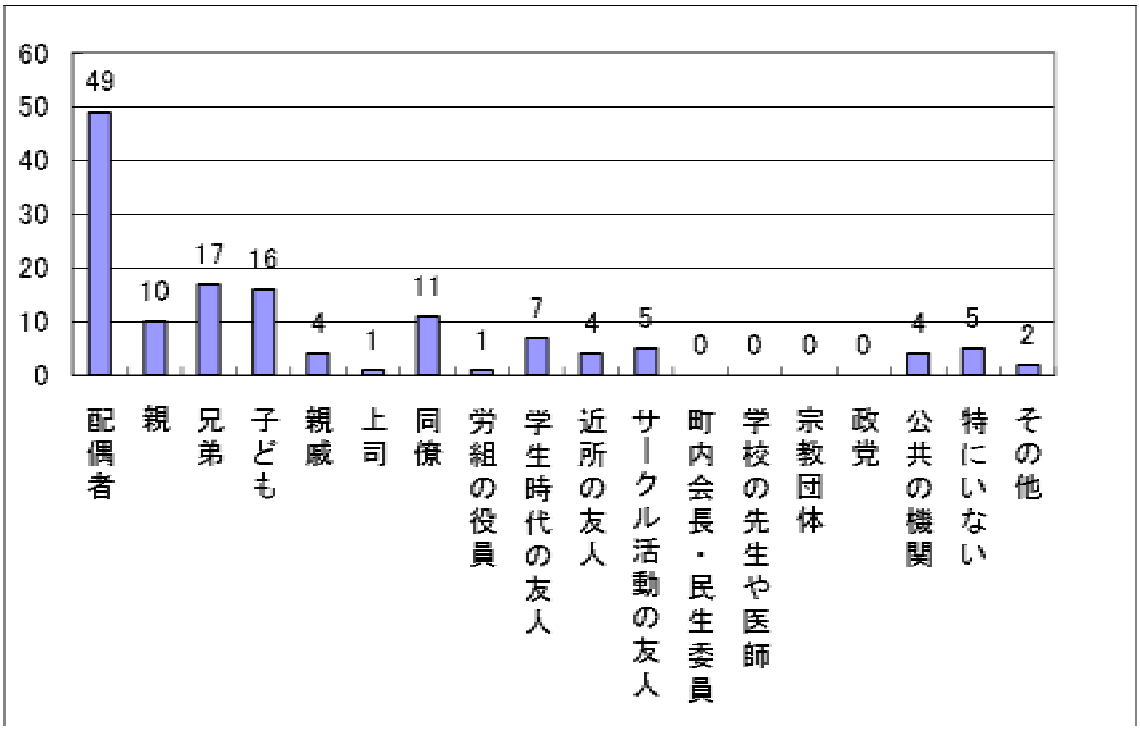
Q11 仕事に対する悩みや不満



Q12 生活での困り事


50
45
40
35
30
25
20
15
10
5
0
子育てや育児
子供の教育
子供の進学・就職
自分の健康・病気
家族の健康・病気
親しい友人がいない
家族・夫婦の不仲
結婚問題
家族の介護
生活費が足りない
借金返済
自分の時間がとれない
団らんの時間がとれない
老後の生活設計
低賃金で自立できない
特にない
その他

Q13 誰に相談するか


60
50
40
30
20
10
0
49
10
17
16
4
1
11
1
7
4
5
0
0
0
0
4
5
2
配偶者
親
兄弟
子ども
親戚
上司
同僚
労組の役員
学生時代の友人
近所の友人
サークル活動の友人
町内会長・民生委員
学校の先生や医師
宗教団体
政党
公共の機関
特にいない
その他

Q18 住宅

	度数	パーセント
一戸建て持家	51	79.7
マンション持家	2	3.1
一戸建て借家	2	3.1
マンアパ借家	4	6.3
公営住宅	2	3.1
社宅･官舎	1	1.6
公団賃貸	1	1.6
その他	1	1.6
合計	64	100.0

Q19 家賃

家　賃＝48,778 円

駐車場代＝4,200 円

共益費＝2,300 円

更新料＝20,000 円

Q20 ローン返済

	度数	ﾊﾟｰｾﾝﾄ
ある	16	25.0
完済した	34	53.1
もともとない	8	12.5
NA	6	9.4
合計	64	100.0

Q24 子ども (孫) の通っている学校

	度数	パーセント
地元公立大学・専門校	4	6.2
地元私立大学・専門校	4	6.2
地元以外の公立大学･専門校	5	7.7
地元以外の私立大学･専門校	5	7.7
首都圏の公立大学・専門校	2	3.1
首都圏の私立大学・専門校	6	9.2

NA	38	58.5
合計	64	100.0

Q25 仕送りの金額

10.8 万円

Q26 朝食はどうしているか

	度数	パーセント
家でしっかり	55	85.9
家で牛乳等	4	6.3
通勤途上で牛乳等	1	1.6
とらない	3	4.7
その他	1	1.6
合計	64	100.0

Q27 昼食はどうしているか

	度数	パーセント
家から弁当	10	15.6
家で食べる	32	50.0
弁当等を買い職場で食べる	6	9.4
職場の給食	13	20.3
職場の食堂	1	1.6
外の食堂・出前	2	3.1
合計	64	100.0

外食時の平均 403.5 円

Q28 夕食はどうしているか

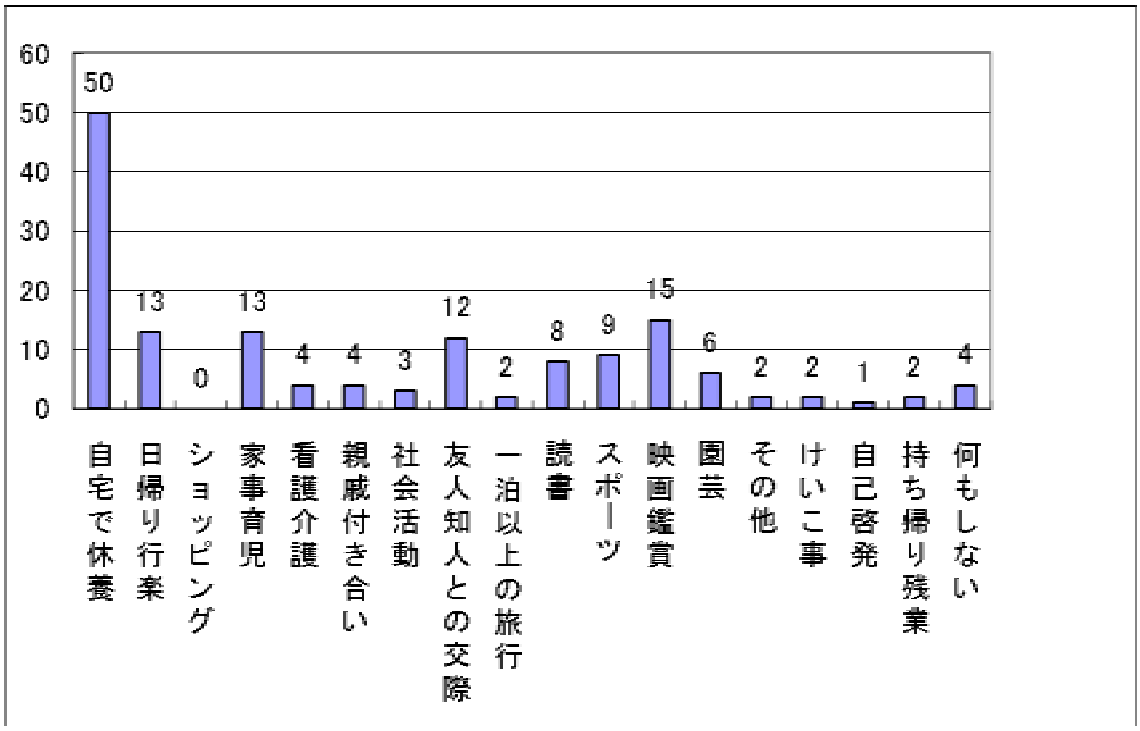
	度数	パーセント
家で家族と	59	92.2
家でひとりで	4	6.3
その他	1	1.6
合計	64	100.0

Q29 お酒･お茶･会食の頻度

	度数	有効パーセント
ほとんどない	30	46.9
月に１～２回	29	45.3
月に３～４回	5	7.8
合計	64	100.0

1 回の平均 2,870 円

Q30 余暇の過ごし方



Q31 日帰り行楽の頻度 (月)

	度数	パーセント
0回	32	49.2
1回	23	35.4
2回	3	4.6
3回	3	4.6
4回	1	1.5
NA	2	3.1
合計	64	100.0

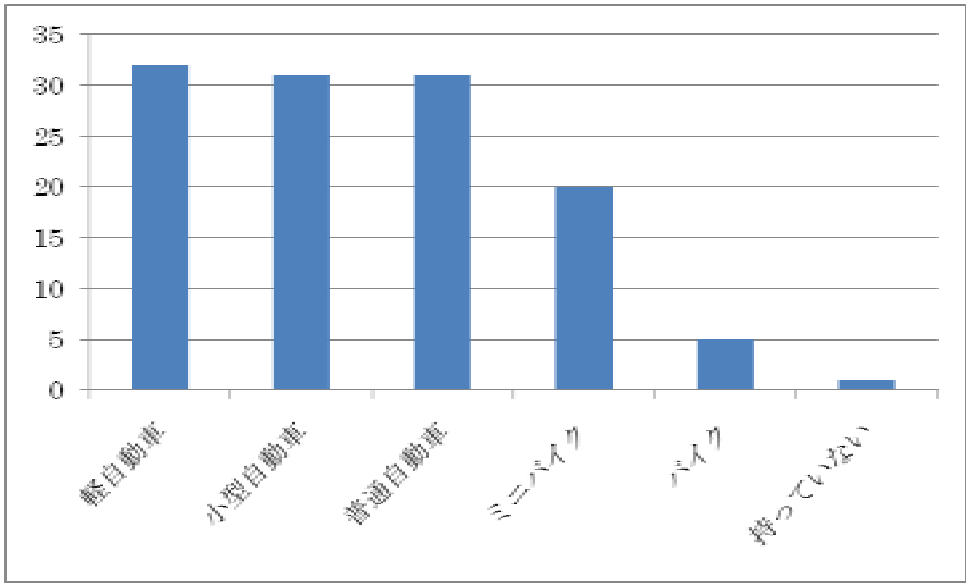
1 回の行楽代＝7,200 円

Q32　一泊以上の旅行の頻度 (年)

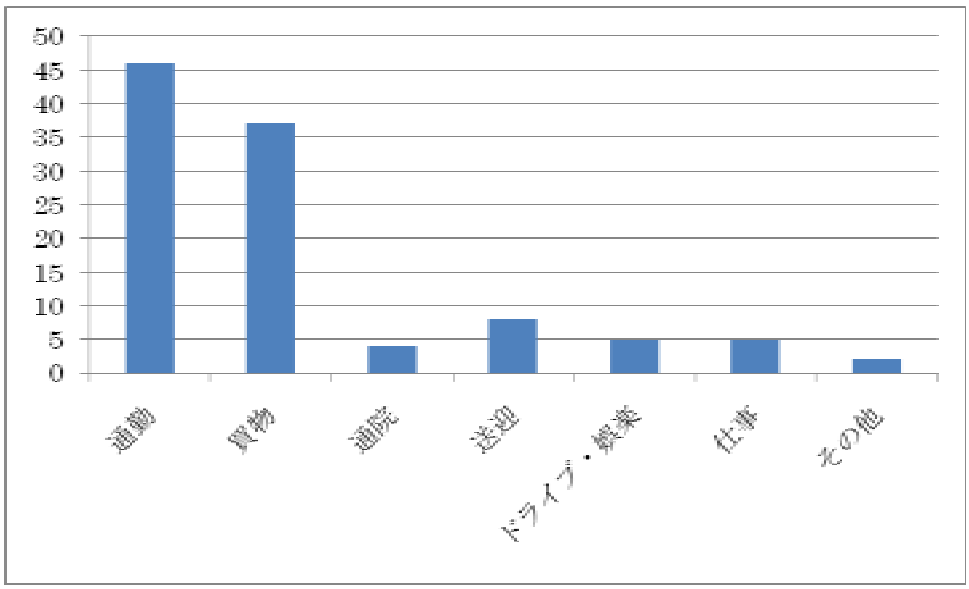
	度数	パーセント
0回	25	38.5
1回	25	38.5
2回	8	12.3
3回	2	3.1
4回	3	4.6
NA	1	1.5
合計	64	100.0

1 回の旅行代＝50,161 円

Q33　自家用車･ﾊﾞｲｸの所有状況



Q34　自家用車･ﾊﾞｲｸの利用



Q35　自家用車の必要性について

	度数	パーセント
必需品	47	73.4
あれば便利	16	25.0
なければないでよい	1	1.6
合計	64	100.0

Q36　ﾊﾞｲｸの必要性について

	度数	パーセント
必需品	9	14.1
あれば便利	13	20.3
なければないでよい	16	25.0
なくてもよい	25	39.1
NA	1	1.6
合計	64	100.0

Q37　下着を購入するお店

	度数	パーセント
近くの商店街	7	10.9
ディスカウント	4	6.3

量販店	40	62.5
百貨店	2	3.1
生協	5	7.8
専門店	2	3.1
通販	4	6.3
合計	64	100.0

Q38 洋服を購入するお店

	度数	パーセント
近くの商店街	4	6.3
ディスカウント	3	4.7
量販店	40	62.5
百貨店	7	10.9
生協	1	1.6
専門店	3	4.7
通販	5	7.8
その他	1	1.6
合計	64	100.0

Q39 電化製品を購入するお店

	度数	パーセント
近くの商店街	5	7.8
量販店	12	18.8
ディスカウント	2	3.1
大型電気店	44	68.8
その他	1	1.6
合計	64	100.0

Q40 家庭雑貨を購入するお店

	度数	パーセント
近くの商店街	1	1.6
量販店	26	40.6
百円ショップ	4	6.3

百貨店	1	1.6
ホームセンター	25	39.1
生協	6	9.4
その他	1	1.6
合計	64	100.0

Q41 結婚式･お葬式･法事への参加頻度

	度数	パーセント
ほとんど参加	48	75.0
他の費目を節約して参加	6	9.4
経済的に無理な場合がある	4	6.3
ほとんどよばれない	6	9.4
合計	64	100.0

Q42 結婚式･お葬式･法事への参加回数（昨年）

	度数	パーセント
1回	8	12.5
2回	12	18.8
3回	18	28.1
4回	6	9.4
5回以上	12	18.8
0回	8	12.5
合計	64	100.0

Q43 お中元･お歳暮の頻度

	度数	パーセント
毎年送る	33	51.6
かなり無理をして送る	5	7.8
送ってくれた人にだけ送る	10	15.6

最近は減らしている	7	10.9
送らない	8	12.5
その他	1	1.6
合計	64	100.0

Q44 お中元･お歳暮の軒数 (昨年)

	度数	パーセント
0軒	8	12.5
1軒	3	4.7
2軒	18	28.1
3軒	11	17.2
4軒	4	6.3
5軒	8	12.5
6軒	4	6.3
7軒	2	3.1
8軒	4	6.3
10軒以上	2	3.1
合計	64	100.0

Q45 お中元･お歳暮の1軒あたりの金額

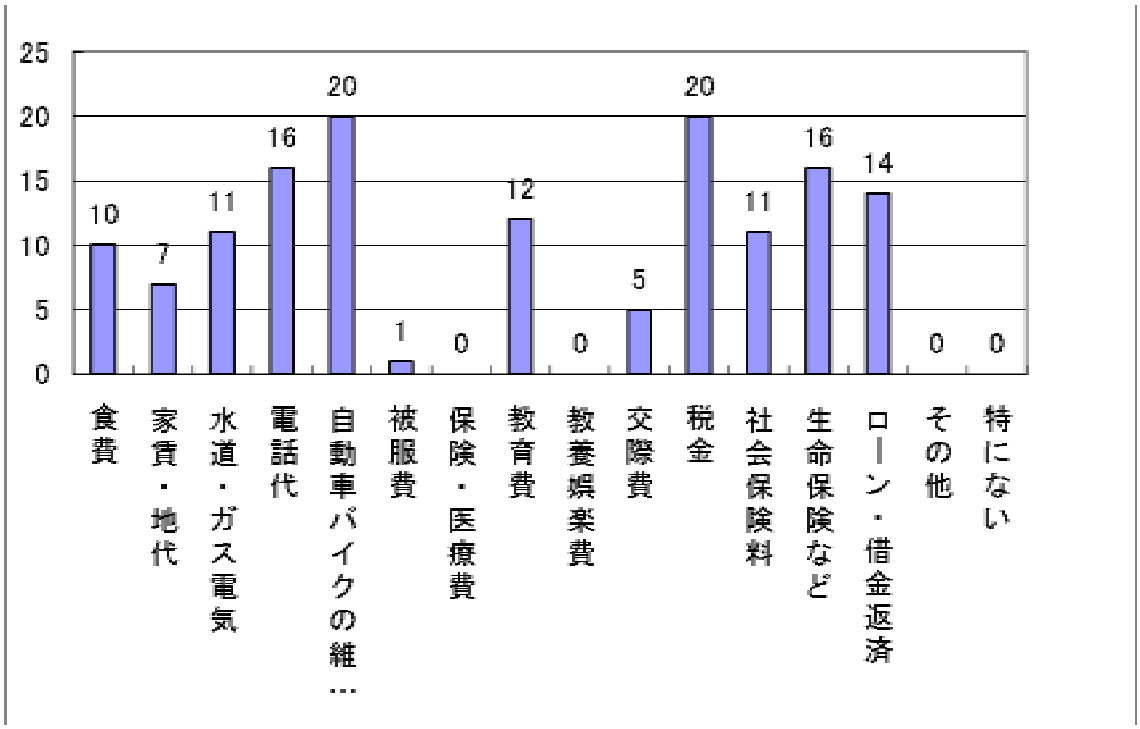
	度数	パーセント
2,000円台	4	6.3
3,000円台	28	43.8
4,000円台	17	26.6
5,000円以上	7	10.9
NA	8	12.5
合計	64	100.0

Q46 見舞金･せん別･お年玉の頻度

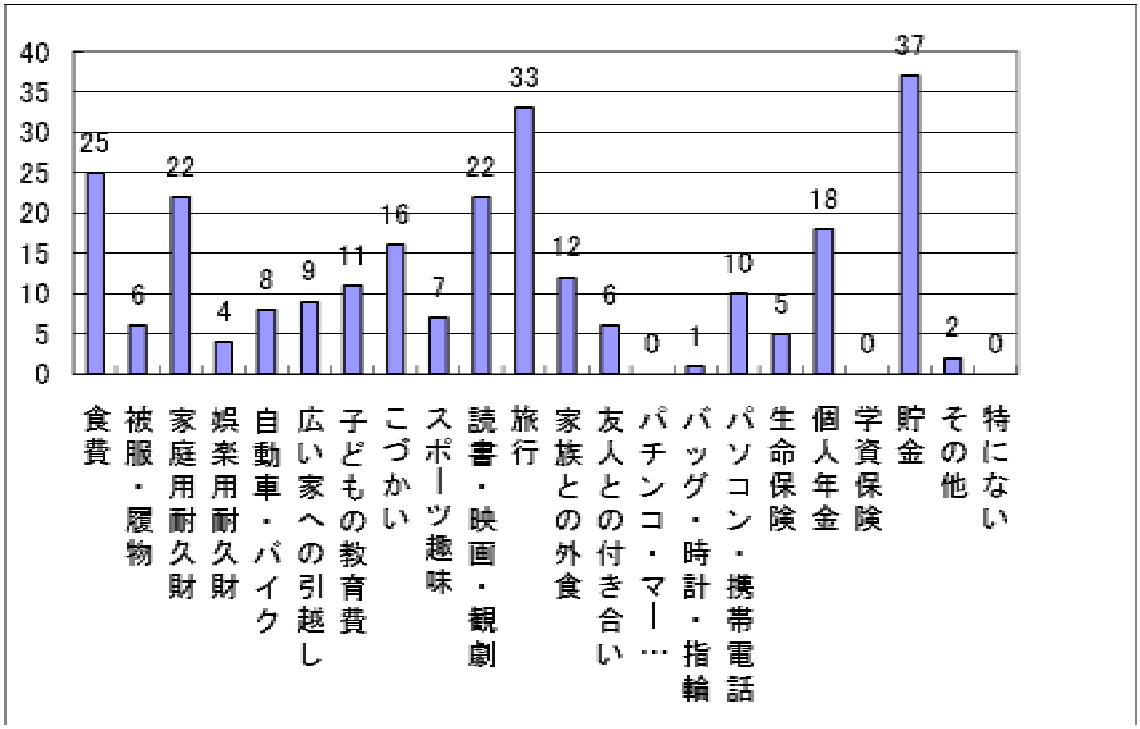
	度数	パーセント
機会があれば	46	71.9
無理をしてあげている	9	14.1

経済的に余裕がない	1	1.6
あげる機会がない	7	10.9
あげない	1	1.6
合計	64	100.0

Q47 「負担に思っている」家計支出



Q48 「充実したいもの」



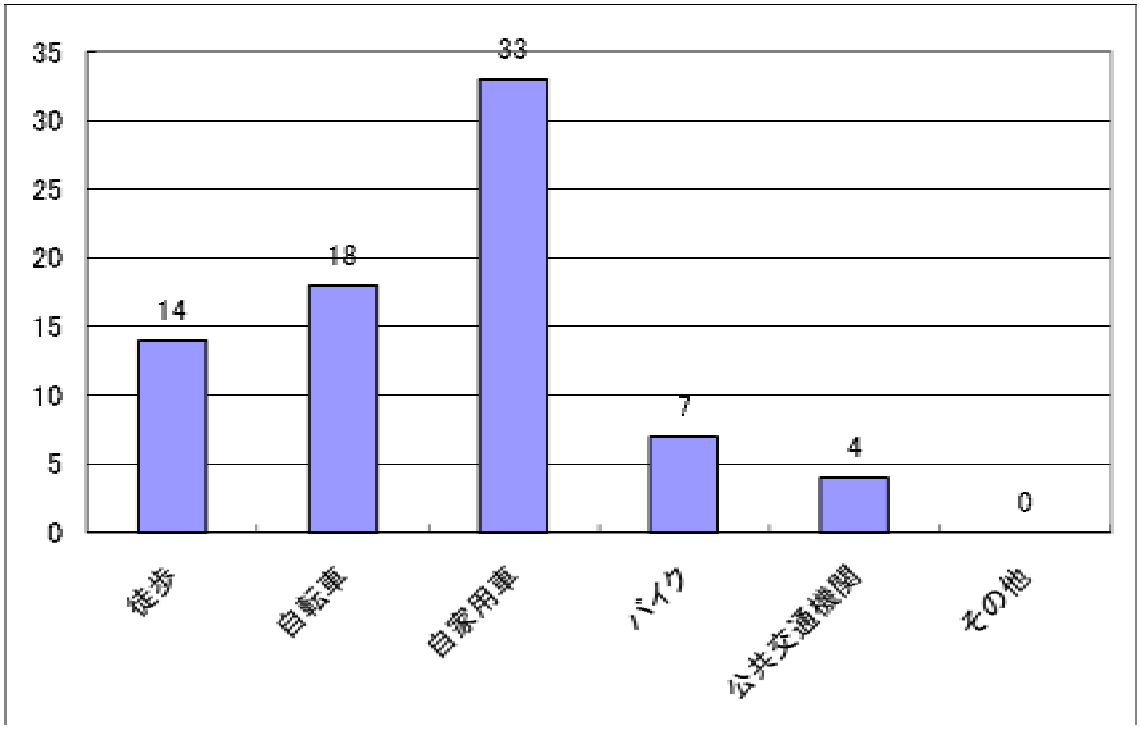
Q49 現在の暮らしについて

	度数	パーセント
苦しい	17	26.6
やや苦しい	24	37.5
普通	20	31.3
ややゆとりがある	2	3.1
ゆとりがある	1	1.6
合計	64	100.0

Q50 いま住んでいる地域

	度数	パーセント
都市中心市街	11	17.2
都市郊外	40	62.5
農村	10	15.6
その他	3	4.7
合計	64	100.0

Q51 職場までの交通手段



Q52 近所付き合いの程度

	度数	パーセント
あいさつ程度	33	50.8
立ち話はする	28	43.1
小包を預かったりする	1	1.5
一緒に何かしたりする	1	1.5
自宅や先方の家で話し込む	1	1.5
合計	64	100.0

自由記述より

母子家庭の家で育った子は、社会人になって親の心配をしなければならず、金銭面で余裕がない。

子供の教育費に大変お金がかかります。もう少し色々とやらせてあげたいけれど、家計を圧迫してしまうのでできません。親の収入によって子供の学力がある程度決まってしまうと思います。

市･県民税が高いです。

税金を減らして欲しい。
貯金ができないので老後のくらしが心配だ。
同一労働、同一賃金になるしくみを早く作ってほしい。
税金の見直しをしてほしい。賃金を上げてほしい。
自分の時間がほしい。休みの日でも子ども、家事等でゆっくり過ごす時間がない。リフレッシュ休暇がリフレッシュ休暇になっていない（学校の行事等にあててしまう）。
格差を減らしてほしい。子育ては大事で、今の子供たちが色々な面で恵まれて育てば、その子たちが作る将来も（日本の）よくなると思う。だから、何の不安もない状態で育児をしたい。
給料がもっと上れば、車やバイクの維持が楽になるかな。
賃金を上げてもらいたい。職員不足で残業ばかりの職場を改善してもらいたい。
市民の方が平等に安心して生活できる静岡市に将来なればと思います。
支払うべきものはしっかりと払っているので収めているので、老後、本当にこまった時は、助けて頂ければ、それでいいです。
片親家庭で自分が病気を3つも患っているため自宅療養中。そのため収入源がないので実家に居候している。両親（70歳以上）には親孝行どころか親不孝している。もう少し片親家庭をサポートするシステムを国として作ってほしい。（私学への助成、医療費の助成など…）
年齢が多い為に長時間労働の所では雇ってもらえません。それで2ケ所でパート勤務プラス、期間的アルバイトで合計3ケ所で働いています。働く体力・気力があれば、雇用していただきたい。年金額も頼りにならないので、将来に対して非常に不安です。
総合病院での、医師、看護師の過労死が深刻で、時間外勤務が毎日のようにあり、不払い残業ありきの現状です。労働条件労働環境改善を早急にお願いしたいものです。
給料はめべりするだけで子供の教育費に金がかかりすぎる。老後も不安だらけで毎日憂鬱です
職場である小売店の赤字が続き、今年どうなるかという状態で、仕事場がなくなる心配があります。家のローン、教育費、仕送り、と、お金がかかる事が多いのに大変困ります。又、夫の収入も減らされ、希望がもてません。
毎年給料が下りとても苦しいです。
誰でも皆無料で病院へ行けたら良い。
ある程度、余裕のある生活。退職金の充実
今の政治家は自分の懐を増す事しか考えてない。持と、最低レベルの目線で物事を行ってほしい。だれが大臣になっても同じ。
老後の対策をしてほしい。
今主人の介護をしていますが、3ヶ月過ぎるとリハビリの点数が非常に低くなり医療でリハビリを受けられなくなって治るのも治らなくなってしまうので、とても悲しいです。リハビリを受けられる期間をもっと延ばしてほしいです

静岡県最低生計費試算（50代夫婦＋未婚子2人世帯モデル）のための価格調査票（平成22年5月および11月）

店名（イトーヨーカ堂、ユニクロ、コナカ、ABCマート、ヤマダ電機、ジャンボエンチョー、カインズホーム）

調査員の氏名（／静岡県評・静岡自治労連・静岡労研）

品目	最低価格	最多・標準価格	最高価格	備考（容量・1袋の中の数量など）
1．家事用耐久財				
電子・ガスレンジ	12,800	28,800	54,800	
自動炊飯器	11,800	14,800	22,800	5合炊
電気冷蔵庫	57,800	85,800	95,800	300リットル程度
電気掃除機	7,980	14,800	79,800	
電気洗濯機	29,800	49,800	59,800	容量6ｋｇ
ミシン	19,800	29,800	39,800	
カセットコンロ	1,780	3,480	5,980	ポータブル
トースター	1,980	4,980	7,980	
アイロン	2,980	4,980	17,800	
ホットプレート	2,480	8,980	10,800	
2．冷暖房用機器				
ルームエアコン	29,800	84,800	198,000	6～9畳用
電気こたつ	3,980	6,980	19,800	
扇風機	1,680	3,980	4,980	
ファンヒーター	3,980	22,800	49,800	灯油
ホットカーペット	3,480	14,800	19,800	
3．居間・寝室用家具				
和ダンス	12,390			
整理ダンス	9,800			
洋服ダンス	9,800	19,800		
鏡台	29,900			
カラー（収納）ボックス	798	1,280	1,980	

4．応接･書斎用家具				
学習机	29,800			
本箱棚	2,970	5,980	12,980	
5．食堂用家具				
食器戸棚	9,800	15,800	19,800	
洋式食卓セット	24,700			
6．室内装備品				
掛け時計	498	5,980	14,800	
電気スタンド	980	3,980	7,480	
座布団	598	798	1,280	
こたつ布団	1,980		5,980	
花瓶	315			
目覚まし時計	500	980	2,980	
蛍光灯のかさ	1,980	2,980	6,980	
カーテン	1,480	2,980	3,980	1.8 ﾒｰﾄﾙ×1.8 ﾒｰﾄﾙ
7．寝具類				
敷き布団	2,980		35,700	
掛け布団	2,980		49,800	
タオルケット	780	1,480	3,900	
毛布	1,280	1,980	3,980	
シーツ	798	980	3,900	
まくら	398	498	13,650	
布団カバー	498	1,280	2,980	掛･敷とも
まくらカバー	198	398	980	
8．家事雑貨				
(茶碗･グラス類)				
飯茶碗	98	148	1,290	
湯飲み茶碗	98	198	1,390	
蒸し茶碗	198			
どんぶり	148	398	1,780	
コーヒー･紅茶茶碗	148	398	1,650	

吸い物わん	148	398	990	
盛り皿・盛りばち	298	1,290	1,590	
パン皿	198	398	598	
グラタン皿	198	1,200	2,180	
盛り皿（和）	298	498	798	
小皿	98	298	398	
大鉢	298	498	1,280	
中鉢	148	198	598	
小鉢	98	198	398	
（とっくり・さかずき）				
徳利	138	598	788	
杯	58		198	
コップ	40	98	198	
（スプーン・ナイフ類）				
スプーン	128		450	
フォーク	128		450	
ナイフ	148	600	690	
(容器)				
重箱	5250			
水筒	798	2780	2980	
菓子鉢	998			
茶筒	198	498	780	
急須	348	1580	1980	
砂糖入れ	100		1180	
醤油差し	398	598	998	
弁当箱	298	1280	2480	
（ぜん・盆）				
盆	498	980	1980	
（なべ・かま類）				
大なべ	2280	3980	4980	
中なべ	777	980	1,280	
小なべ	780	980	1,280	
フライパン	698	1,280	1,780	
すき焼きなべ	798	980		
土鍋	798	1,780	2,480	

蒸し器	798	1,780	5,980	
(調理用容器・その他)				
洗い桶	598	1980	2480	
水切りかご・ざる	298	498	1,280	
はかり	598	1,780	5,000	
すり鉢	798	1,470		
たわし	58	248	348	
おろし器	178	598	1,980	
ふきん掛け	248	798	980	
泡立て器	198	478	648	
ハンドミキサー	1,280		2,480	
ボール	398	598	798	
包丁・ナイフ	698	980	5,980	
まな板	298	698	3,120	
はし・菜はし	33		178	
しゃもじ	100			
ふきん	97	149	298	
タッパー	148	348	498	
(洗濯・掃除用具)				
干し物さお	498	1,480	1,980	
くずかご	198	498	3,980	
洗濯用かご	398	498	1,980	
(タオル類)				
タオル	78	298	398	
バスタオル	248	398	3,150	
(電球・蛍光灯)				
電球	115	188	2,980	60W
蛍光灯	498	780	1,780	30 型
(裁縫用具)				
裁縫箱	3,150			
裁ちばさみ	1,410			
アイロン台	798	1,480	4,980	
(家庭用工具)				
ドライバー	298	798		
スパナ	498	2,050	3,380	

金づち	480	1,180	2,680	
ペンチ	898	1,980	3,300	
空気入れ	598	1,780	4,980	
園芸用スコップ	88	1,980	2,980	
じょうろ	348	880	1,280	
花木用はさみ	398	1,980	5,980	
鉢･プランタン	100	398	698	
傘立て	980			
(その他)				
バスマット	598	798	1,980	
洗面器	98	248	1,280	
9．家事用消耗品				
ポリ袋	128	298	398	45L＊10 枚
ラップ	108	249	298	
ティッシュペーパー (箱)	128	248	270	5 箱
トイレットペーパー	245	328	398	12 ロール
台所洗剤	78	128	248	400cc
トイレ用洗剤	98	198	248	
洗濯用洗剤	198	298	398	粉末 1.1kg
トイレ芳香剤	158	298	489	
10. 被服･履物				
(男性用)				
背広※	18,900	29,500	35,000	
礼服※	18,900	29,400	40,950	
オーバーコート※	5,900	19,800	22,900	
替えズボン	2,990	4,990	9,800	
ジャケット※	1,990	2,990	5,990	
半ズボン	1,290	2,990	3,990	
パーカー	1,290	2,990	3,990	
ワイシャツ	1,990	2,990	3,990	
長袖シャツ	1,490	2,990	7,900	
半そでシャツ	1,990	2,990	8,265	
ポロシャツ	990	1,990	3,990	

セーター･カーディガン	1,900	3,990	4,990	
シャツ（夏）	490	990	1,180	
シャツ（合･冬）	490	990	1,500	
Tシャツ	500	1,000	1,990	
ジャージ	1,990	3,990	4,990	
トレーナー	1,990	6,195	7,245	
パンツ･ブリーフ	290	880	2,100	
パジャマ（夏）	1,870	1,970	2,988	
パジャマ（冬）	1,870	1,970	2,988	
スリッパ	290	490	980	
サンダル	280	498	598	
靴※	2,900	5,990	24,150	
長靴	1,980	2,480	4,980	
運動靴･スニーカー	980	3,150	7,990	
靴下	250	840	980	
手袋	398		495	
ネクタイ※	990	1,990	9,000	
マフラー	790	1,990		
バンド･ベルト	1,990	2,990	4,095	
（女性用）				
着物※		105,000		
帯※		20,790		
ゆかた※	2,990	3,990	7,800	
アンサンブル※	1,990	2,990	3,990	
ワンピース※	1,990	2,990	16,800	
オーバーコート※	5,250	7,350		
ジャケット※	3,990	4,990	23,940	
スカート	1,990	2,990	12,600	
スラックス	1,290	1,990	3,990	
ジャンパー	5,990	7,990		
ブラウス	1,500	1,990	4,095	
Tシャツ	690	1,500	9,345	
長袖･半袖シャツ	990		8,900	
セーター･カーディガン	990	1,990	5,990	
キャミソール	580	990	8,190	

パンティ	390	1,000	1,850	
ブラジャー	490	1,890	5,565	
ガードル	480	680	1,288	
肌着	790	1,000	3,150	
パジャマ（夏）	1,290	2,990	4,990	
パジャマ（冬）	1,290	2,990	4,990	
トレーナー	1,990			
スリッパ	380	780	1,280	
サンダル	990	2,990	4,990	
靴・ブーツ※	1,990	2,990	3,990	
スニーカー	1,990	7,980	10,500	
こま下駄・ぞうり	5,775	6,300	7,140	
パンスト	495	1,050	1,365	
ソックス	330	900	1,260	
スカーフ※	980	1,980		
手袋	500	1,490	2,100	
ベルト	990	1,990	2,990	
エプロン	570	970		
（子ども用）				
学校制服※		39,900		
11．身の回り用品				
傘	198	498	1,490	
雨合羽	1,490	1,980	2,980	
旅行用スーツケース	2,000	3,980	4,990	
ショルダーバッグ	980	2,990	19,000	
ハンドバッグ	3,990	5,000	12,900	
リュックサック	798	3,990	5,145	
通学用かばん	1,990	2,990	3,990	
財布※	1,000	3,000	6,925	
腕時計※	980	4,980	100,800	
指輪※	1,155	1,575	1,890	
ネックレス※	840	2,940	3,990	
イヤリング※	525	840	2,520	
カフスボタン※	1,995	3,000		

ネクタイピン※	2,000	3,500	4,200	
ブローチ	3,200			
ハンカチ	263	525	3,150	
帽子	500	1,990	5,990	
12．教養娯楽用耐久財				
カラーテレビ	57,800	74,800	145,800	26 インチ
ラジカセ	1,280	1,780	2,980	
ＤＶＤプレーヤー	2,980	6,980	9,800	
パソコン	58,900	89,800	189,800	
プリンター	11,800	25,800	46,800	
デジカメ	7,780	14,800	67,200	
13．書籍･他の刊行物				
日刊新聞	2,900			
14．通信機器				
固定電話機	3,980	11,800	24,800	
携帯電話	11,520	36,750	59,987	
15．理美容用品				
ヘアードライヤー	980	1,980	7,980	
電気カミソリ	2,980	6,980	39,800	
歯ブラシ	78	98	398	
かみそり	80	198	415	
ヘアブラシ	198	298	3,780	
石鹸	98	398	1,200	1 個
シャンプー	248	598	798	100cc
リンス	198	598	798	100cc
ボディーシャンプー	248	498	698	100cc
歯磨き	78	298	1,330	100g
化粧クリーム	565	955	1,330	
化粧水	498	2,415	10,500	
乳液	498	2,415	10,500	
ファンデーション	1,000	3,360	5,000	

口紅	315	398	635	
16．教養娯楽用品				
テニスラケット	3,899			
水着（男子）	1,995			
水着（女子）	3,590			
携帯ゲーム機	16,800	20,000	25,000	
ゲームソフト	1,000	5,380	23,900	
辞書・辞典	11,800	25,800	46,800	電子辞書
ＵＳＢ	980	2,980	11,800	
17．保健医療用品・器具				
体重計	980	2,980	17,800	
救急箱	1426			
18．交通用具				
自転車	7,980	12,800	29,800	